

会 議 録

会 議 名	第 2 1 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 9 回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	平成 2 4 年 2 月 7 日 (火) 午前 9 時 3 0 分～ 1 1 時 3 0 分		
開 催 場 所	学習室 C		
出 席 委 員	飯田勲委員、柿原朋子委員、小宮山とみ子委員、前川正治委員、松浦妙子委員		
欠 席 委 員	伊藤清委員		
事 務 局 員	松本浩明主査、渡邊正志、山崎光昭		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>1 公民館運営審議会の報告 (1月27日開催)</p> <p>2 第24年度貫井南分館講座計画</p> <p>3 各講座の報告と計画 [報告] 国際交流イベント「初釜」 [計画] 第29回貫井南センターまつり、高齢者学級「けやき学級」、成人学校「江戸野菜に親しもう」成人学校「滝めぐり」、成人学校「植物観察」</p> <p>4 その他 企画実行委員連絡会の報告書フォーマットについて</p> <p>次回の日程 平成 2 4 年 3 月 6 日 (火) 午前 9 時 3 0 分～ 学習室 C</p>		

審議経過（主な発言要旨等）

1 公民館運営審議会の報告（開催日 1月27日）

(1) 報告事項

ア（仮称）貫井北町地域センター建設市民検討委員会（実施設計）の報告について

昨年12月11日に開催。電気設備について、LEDを採用。空調設備は事務所で集中管理。窓はペアガラス。生活室に冷蔵庫、ガスレンジを置く。和式トイレを1台設置。西日対策の設計案を待つ。冷水機を設置。自販機スペースの確保。緑化計画も行う。

イ 第52回関東甲信越静公民館研究大会の報告について

昨年11月18日に、茨城県で震災の影響から2日間のところ1日で開催。全大会では、和太鼓、ピアノ等のパフォーマンス、歓迎講演として野口雨情生家資料館館長の野口不二子さんのお話し、基調講演からシンポジウムが行われた。次回は9月27・28日、長野県松本市で開催予定。

ウ 第49回東京都公民館研究大会の報告について

1月17日に小金井市独自の報告会を行った。各課題別に報告して、他の課題別の内容も確認しあった。

エ 三者合同会議について

社会教育委員から情報ネットワークづくりについて説明を受け、共通理解を深め、三者の連携を進めていく。今後、具体的に何ができるか検討していく。

オ 三者合同研修会について

昨年12月13日、貫井南分館で開催。「東日本大震災から学ぶ公民館の役割」と題して、3.11後の映像を交えて、石井山竜平さん（東北大学准教授）の講義。公運審委員7人、企画実行委員23人、職員7人、地域安全課職員1人の参加となった。

カ 東京都公民館連絡協議会委員部会運営委員会、研修会について

昨年11月27日、国分寺本多公民館で「公民館を取り巻く状況と都公連の役割」と題して、近藤均さん（西東京市職員・元柳沢公民館勤務）から公民館職員として、公運審、職員、事業評価、震災についての話を聞いた。

キ 公民館事業の報告について

南分館からは、高齢者学級「けやき学級」、男女共同参画講座「津田梅子と女性の高等教育」、音楽鑑賞のつどい「クリスマスコンサート」、国際交流イベント「初釜」を提出。質疑なし。但し、東分館の男女共同参画講座の参加人数が少なく、開催後に分析を行ったか質問された。

ク その他

平成24年度教育委員会の基本方針に「震災の経験を踏まえた施設のあり方を検討する」を加えた。次回の三者懇談会は5月24日（木）午前10時から801会議室。

(2) 審議事項

- ア 公民館事業の計画について 貫井南分館からは提出なし。
- イ 公民館条例の一部改正について
公運審委員の基準について小金井市公民館条例に、「文部科学省令で定める基準を参酌する」を加える。4月1日施行。
- ウ その他 企画実行委員も都公連委員部会の研修会に参加可能か確認する。
次回の日程 2月24日(金)午後2時～

2 平成24年度貫井南分館講座計画

各館の予算配分は、人口比で行っているのか、何を基準としているのか疑問が残る。前年度予算を大幅に超えた場合は、先ず、その館の予算内でスクラップアンドビルドを行うべきである。市民講座を外してしまったことは公民館の根幹の講座を行わないことに等しく、次年度に復活を行うこととする。また、貫井南分館の利用者開拓のため、昨年の成人学校「リフレッシュ・ヨガ」から自主サークルができたように、計画内にある国際交流イベント「初釜」及び成人学校「リフレッシュ・ヨガ」については、新たなものを創出する。

3 各講座の報告と計画

【報告】

○国際交流イベント

今年度も参加者の確保に苦慮したが、事前の打ち合わせが功を奏して結果的に良いものになった。外国人の参加は各方面の応援がなければ確保が難しい。着物の数は多く確保できたのは良かったが、日本人からこの講座は、着物が着ることができたので楽しかったという意外なご意見がアンケートあった。

【計画】

○第29回貫井南センターまつり

公民館イベントとして、落語に決定する。今回は、近隣大学の落語研究会を多方面でお世話している小金井市在住の聞楽亭志ん夜さんをメインにお願いし、落語研究会の学生さんの発表の場として行う。会場設営は、まつりのオープニング終了後の午前11時頃から行い、午後1時からの開演とする。

○高齢者学級「けやき学級」

平成24年度開催に向けての準備会を2月1日(水)に行い、講師の選定からプログラム編成を行った。講師全てに講座の了承を得た。今回、新しいものとして、「立川断層について」を首都大学東京の教授にお願いした。歴史と文学については、内容は未決定であるが、歴史は公使と打ち合わせ、文学については7月27日(水)の懇親会時にアンケートを取り、決定後、講師に報告する。9月12日・19日の野外学習「航空整備場」は、実踏と実施の予約に気を付ける。市報は4月15日号に掲載、月刊こうみんかんは4月号とする。

○成人学校「江戸野菜に親しもう」

4月2日（月）に開講式、翌年3月11日まで全47回を予定。内容は、収穫祭を2回、バスハイク3回を軸に講義、農作業を行う。

○成人学校「滝めぐり」

10月下旬から11月上旬に、埼玉県秩父郡小鹿野町の丸神の滝に行く予定。雨天時は、華厳の滝（埼玉県）に変更可能。

○成人学校「植物観察」

池の平湿原は移動時間がかかるため、6月初旬に清里先の天女山から美しい森にかけて散策する予定。散策コースは、約2時間位を想定しているが、今後、検討を要する。下車位置と散策後の乗車位置が異なることで、実踏が重要となる。

4 その他

企画実行委員連絡会での発表の際に、配る資料のフォーマットの統一を次回担当の東分館に確認を行っておく。

次回の予定 3月6日（火）午前9時30分～ 学習室C